

新しい公共支援事業の成果等報告
(業務を受託した中間支援組織等分)

1. 成果等報告

受託業務名	[提案方式導入] 新しい公共を支える資源循環の基盤づくり事業	
事業の種別	<input checked="" type="checkbox"/> 活動基盤整備支援 <input type="checkbox"/> 寄附募集支援 <input type="checkbox"/> 融資円滑化支援 <input type="checkbox"/> 利子補給 <input type="checkbox"/> その他 (複数回答可)	
受託者名	特定非営利活動法人Mブリッジ	
実施期間	平成24年4月1日～平成24年9月30日 ※ 契約期間：平成24年4月1日～平成25年3月29日 (事業開始：平成23年10月1日～)	
受託金額	8,310,000円	
受託内容	<p>企業とNPOが一緒になり、一般県民に向けた「社会広報誌」という広報誌を刊行する。その中で企業とNPOの活動をまとめ、それぞれの活動を伝わりやすくする。また、この広報誌をポスティングする協力者を募りつつ、活動の認知度を上げていく。</p> <p>■平成24年度に達成しようとする成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ダミー紙を発行し、見える形を取りながら、短期間で信頼を獲得 	
得られた成果及び自己評価	<p>※ 支援の効果、今後の展望等のアウトカムとともに、自己評価を記載してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・編集チームを編成し、取材・ライティング・デザイン・編集を担うことによって、市民により伝わりやすい紙面を制作できた。 ・予定通り2回のダミー紙発行の後、アンケートを回収。90%の市民が「普段の生活が社会貢献につながるの是一件良いことと思う」と答えた他、「社会貢献やNPOになじみがないが、そうした壁をこわす記事を期待している」「新しい広報誌を楽しみにしている」という声を多くいただいたことから、本事業の活動は、多くの方から信頼を獲得できるものと考えている。 ・アンケートでは、前向きな意見も得られた半面、「興味を持つためにはもう少し詳しく書いてほしい」「課題が大きいため、ぴんとこない」という、生の声も得ることができた。これらを参考にし、よりよく伝わる広報誌を作るべきであると考えている。 ・上記アンケートに結果から、より広く町の意見を取り入れることがよりよい広報紙作りに必要であることがわかった。今後の展望として、町の有識者に監修委員として事業に参画していただき、より多面的で立体的な紙面作りに挑戦していきたいと考えている。 ・事業終了後、継続的に取り組んでいくためにも、より多くの参画者の協力を得ていくことが必要であると考えている。広告を含む広い視点を持った営業を検討し、実施していきたい。 	
	評価ランク	<input type="checkbox"/> S：特に優れた成果が得られた <input checked="" type="checkbox"/> A：優れた成果が得られた <input type="checkbox"/> B：一定の成果が得られた <input type="checkbox"/> C：限定的であるが成果が得られた <input type="checkbox"/> D：成果が得られなかった (該当する評価に○を付けてください。)

2. 添付書類

その他参考となる書類 なし

※ 都道府県において適宜設定すること。